

## 平成28年度実質当初予算 観光戦略推進部主要施策の概要

### ◎予算編成のポイント

- ・北陸新幹線敦賀延伸や東京オリンピック・パラリンピックの開催など、本県観光を取り巻く環境の変化を見据えた、今後10年間の本県観光の重要な指針となる「ほっと石川観光プラン2016（仮称）」の実行元年として、誘客施策を積極的に展開する。
- ・新たな観光プランを踏まえ、県民生活との調和を図りつつ、新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大、石川ならではの魅力の重点的・戦略的な発信、東京オリンピック・パラリンピックとその後を見据えた海外誘客の促進などの取り組みを強化する。

### ◎重点主要施策の概要

- 新たな観光プランを柔軟かつ着実に推進するため、官民一体となって、「ほっと石川観光プラン推進ファンド（仮称）」を創設する。
- 新たな魅力づくりと観光客の満足度向上によって石川ファンを拡大するため、能登・加賀・金沢の各地域での魅力づくりや年間通した誘客キャンペーンの展開、開業効果の全県波及に向けた観光魅力の発掘、磨き上げ、おもてなしの向上などに取り組む。
- 観光誘客の重点地域である首都圏、関西圏、中京圏、東北での誘客プロモーションを強化するとともに、ICTの発展とその利用拡大に対応した効果的な情報発信を行うなど、石川ならではの魅力を重点的・戦略的に発信する。
- 海外誘客については、外国人旅行者の増加が期待される東京オリンピック・パラリンピックとその後を見据え、JRの企画きっぷを活用した情報発信、海外MICE誘致の推進、個人旅行者に対する情報発信の強化など、北陸新幹線を活用した新たなゴールデンルートの定着を図る。

平成28年度実質当初予算 観光戦略推進部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
I 北陸新幹線敦賀延伸や東京オリンピック・パラリンピックを見据えた誘客促進		
(1) 新たな観光プランの推進体制の構築		
① ほっと石川観光プラン推進ファンド (仮称)の創設(総額200億円)	15,000,000	官民一体により今後5年間の財源を確保し、円滑に事業実施
(2) 新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大		
ア 開業1周年を契機とした四季折々の魅力の全県的な展開		
① JRと北陸三県が連携した誘客 キャンペーンの展開	10,000	年間を通じた切れ目ない情報発信、特別な観光素材の提供など
② 開業1周年記念メインイベントの開催	30,000	石川の音楽文化とロックの融合による新たな魅力の発信(5月～6月)
③ 能登・加賀・金沢における各地域での 魅力づくり	110,000	能登・加賀地域での新幹線開業1周年イベント(5月～7月)、 能登ふるさと博の開催(夏、冬)、加賀四湯博の開催(6月～9月)、 金沢での食と音楽によるイベント(冬)や魅力的な観光素材づくり
・ いしかわスイーツ博の開催	15,000	スイーツフェア、全国の製菓専門学校生によるスイーツコンテストの 開催(10月)
④ 金沢城・兼六園四季物語の開催(70日間)	17,600	ライトアップ、ホテル観察、中秋の名月鑑賞等による四季の魅力発信
イ 開業効果の県下全域への波及に向けた受け地の魅力づくり		
① 加賀地域における二次交通の充実	20,000	観光名所を巡る観光タクシーの導入支援
・ 本県を周遊する旅行商品づくりへの支援	2,000	県内周遊型旅行商品の造成に対する支援
・ いしかわ旅行商品プロモーション会議の 開催	3,000	市町・観光団体等が発掘・磨き上げた観光素材を旅行会社の商品造成 責任者に提案し、助言を受ける会議の開催
・ 白山白川郷ホワイトロードの利用促進	18,000	温泉旅館等の宿泊者を対象とした実質片道無料化
・ いしかわ動物園の魅力アップ	180,000	①キリン舎の増築、②サル舎のガラス化による視認性向上
② おもてなしの向上	2,500	観光客の声を活かしたおもてなし向上の取り組み、 観光おもてなし塾、観光おもてなし講座の開催
・ 「義仲・巴」フォーラムin石川の開催	2,500	NHK大河ドラマ化に向け毎年開催される「義仲・巴」広域連携推進 会議に合わせたイベントの開催(11月)
・ 全国石川県人会連合大会への支援	2,800	全国の石川県人会が一堂に会し、会員相互の交流を深める全国大会の 開催支援(9月)

事業名	金額(千円)	説明
(3) 石川ならではの魅力の重点的・戦略的な発信		
・ 首都圏からの誘客促進	18,300	鉄道事業者と連携した車内広告・駅構内PR、「ふるさと祭り東京」への参加
・ 関西・中京圏からの誘客促進	10,500	JRと連携した車内広告・駅構内PR、㊦大手私鉄グループと連携した旅行商品の造成など
・ 東北からの誘客促進	3,000	㊦JRと連携した車内広告・駅構内PR、百貨店と連携した観光物産展の開催など
㊦波及効果の高いSNSを活用した誘客促進	9,500	大手旅行予約サイトと連携したSNSユーザーによる一押し情報の発信
	(観光プラン推進ファンド)	
㊦個人旅行者に対する情報発信の強化	3,000	本県特設サイトを活用した観光特使によるロコミ情報の発信
・ 「ひやくまんさん」を活用したPR	15,000	活動費、ノベルティ作成など
(4) 東京オリンピック・パラリンピックとその後を見据えた海外誘客		
ア 北陸新幹線を活用した新たなゴールデンルートの定着		
㊦北陸アーチバスを活用した情報発信	6,200	沿線自治体との連携による国際旅行博への出展やメディア招へい(欧米豪、東南アジア、台湾、香港)など
	(観光プラン推進ファンド)	
㊦海外MICE誘致の推進	10,000	東京都との連携による相互の魅力を活かした視察旅行の受け入れ、共同パンフレットの作成、旅行博への出展など
㊦個人旅行者に対する情報発信の強化	20,000	世界最大手の旅行予約サイトを活用した情報発信(欧米豪、香港)、欧州における観光誘客業務を担う代理人の設置、在京海外特派員の招へい、国内ランドオペレーターと連携した誘客の促進
・ 北陸新幹線と航空便を組み合わせた旅行商品の造成	10,700	㊦羽田利用者に対するJRと連携した誘客(東南アジア、香港)、㊦小松空港国際定期便と組み合わせた誘客(台湾、韓国、中国)など
・ 交通事業者等との連携による周遊観光の促進	1,750	昇龍道高速バスきっぷ等を活用したPR
イ 国や地域の特徴に応じた戦略的な海外誘客の推進		
・ 東南アジアにおける認知度の向上	9,000	小松・能登便を利用した旅行商品の造成、現地での観光PRイベントの開催(タイ・シンガポール等)など
・ ターゲットを絞った誘客の促進	11,500	オーストラリアからの冬季誘客推進、スポーツ・レジャーツアーの誘致(台湾、韓国)、教育旅行の誘致(台湾、中国)など
ウ 外国人旅行者の利便性向上	2,170	飲食店・商業施設等を対象とした出張セミナーの開催、外国語ガイドの育成など

事業名	金額(千円)	説明
(5) 産学官連携による石川の観光の次代を担う人材の育成 ⑤ いしかわ観光創造塾(仮称)の開催	3,000	観光関連産業の若手経営者等を対象とした人材育成プログラムなど
(6) 観光交流施設の運営管理		
・ いしかわ動物園の運営管理	232,704	楽しく遊べ、学べる動物園の運営管理
・ ふれあい昆虫館の運営管理	108,959	昆虫とのふれあい体験施設の運営管理
・ 保健休養林施設の運営管理	150,060	森林公園、健康の森、県民の森の運営管理
2 国際交流の拡大とグローバル化に対応した多文化共生の促進		
⑤ 留学生を活用した石川の魅力発信	4,000	モニターツアーを通じた留学生等による観光素材の発掘と魅力発信
・ 留学生への支援	28,800	本県で学ぶ私費外国人留学生に対する奨学金の支給
・ 日本語・日本文化研修プログラムの実施	42,775	国際交流基金と連携した海外大学等へのPR(⑤マレーシア、⑤フィリピン)など
・ 県民参加による幅広い国際交流の推進	7,750	友好交流地域(中国・韓国・ロシア)や海外県人会との青少年相互派遣、技術研修員の受入など